

事務事業 No./名称	■サービス部門 消防-08 救急活動事業 □支援部門		
主管課	警防救急課	関連課	
分野名	地域安全		
目標 (目標値)	救急救命士の養成(48人)、救急講習の開催(年3,000人受講)。 公共施設にAED設置(53台)。		

人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考	
	人口	177,895人	177,224人	177,204人		・各年4月1日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯		
事業の対象者数						
運営資源状況	決算値(千円)	12,915	12,516	12,923		
	(国・県)					
	(負担金等)					
	(一般財源)	12,915	12,516	12,923		
	人員配置数	1.0人	1.0人	1.0人		
	人件費(千円)	7,847	8,138	8,836		
	協働のパートナー					
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	20,762	20,654	21,759		
	市民1人当りの経費(円)	117	117	123		
	対象者1人当りの経費(円)					

ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒	鎌倉市	横浜市	横須賀市	藤沢市	茅ヶ崎市	秦野市			
	人口	173,660	3,693,788	410,260	417,070	236,420	169,724			
	出動件数	9,886	173,772	23,129	21,645	10,321	7,186			
	救急隊数	8	62	12	12	6	5			

指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
救急講習	◎	目標値	3,000人	3,000人	3,000人	3,000人	3,000人
		実績値	4,021人	4,236人	4,156人	3,897人	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面) (千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止		
救急活動事業	12,915	救急活動事業	13,050	今後の方向性	B	理由・手法 救急救命士の養成。公共施設にAEDを継続設置。市民に対し救命講習を実施。
				今後の方向性		理由・手法
				今後の方向性		理由・手法
				今後の方向性		理由・手法
				今後の方向性		理由・手法

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	(1)高度化する救急医療体制への対応(2)救命率向上のため市民と連携した救命体制の確立(3)増加傾向にある救急需要への対応。					
課題解決のための取組	(1)高度化する救急医療体制への対応するため救急救命士を養成した。(2)市内の公共施設53カ所にAEDを継続配置。救命講習の実施により応急手当の普及促進(3)救急イベント、救急講習時、ポスターの掲出、ホームページ、広報誌を活用し救急車の適正利用を訴えた。	取組の結果	□解決 ■未解決			
未解決の課題	救急件数の増加に対する対応。					
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)		①効率性	○	②妥当性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	これまで実施してきた事業をさらに推進し、特に救急車の適正利用に関しては、あらゆる機会を捉えて訴えていきます。					A
	※□事業完了					

評価者名 警防救急課長 芥川 忠

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△							
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性				
	救急救命士の養成。公共施設にAEDの統投設置。市民に対し救命講習を実施。				○	○	○	○				
救急活動事業	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△						
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性			
		224	救急救命士等研修旅費	972	685	○	○	○	○			
		224	消耗品費	1,239	1,238	○	○	○	○			
		224	傷病者収容書等印刷製本費	138	137	○	○	○	○			
		224	救急用医薬材料費	2,587	2,577	○	○	○	○			
		224	救急車搭載機器点検委託料	948	945	○	○	○	○			
		224	救急医療廃棄物廃棄処理委託料	186	186	○	○	○	○			
		224	メディカルコントロール指示等委託料	2,589	2,489	○	○	○	○			
		224・288	自動体外式除細動器(AED)賃借料	2,525	2,524	○	○	○	○			
		224	神奈川県消防学校研修負担金	413	412	○	○	○	○			
		224	メディカルコントロール協議会負担金	802	802	○	○	○	○			
※□	事業完了				224	救急救命士養成負担金	920	920	○	○	○	○
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△							
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性				
	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△						
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性			
※□	事業完了											
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△							
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性				
	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△						
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性			
※□	事業完了											
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△							
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性				
	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△						
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性			
※□	事業完了											